

## 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた

### 市長メッセージ

全国の1日の新規感染者数は、感染拡大の第7波により、8月は一時26万人を超える状況にありましたが、9月に入り徐々に減少してきております。

岩手県でも同様に、8月は高い水準での感染拡大が続いていましたが、今月に入り新規感染者数は減少してきております。

奥州保健所管内においては、8月19日に過去最多の218人を数え、その後も新規感染者が連日多数発生している状況であり、感染の高止まりが続いています。

市民の皆様におかれましては、夏休み期間も終わり、仕事や学校と通常通りの日常生活を過ごされていることと思います。国では感染者の療養期間を短縮しましたが、療養期間が終わってもマスクを着用し、会食を避けるなど、ほかの人に感染させるリスクを下げる行動の徹底をお願いします。これから秋の行楽シーズンを迎え、日常の様々な場面において人と接触する機会が増えます。今一度、手指衛生や換気、場面に応じたマスクの着用など、感染拡大を抑制するための基本的な感染対策を徹底し、これまで以上に細心の注意を払いながら社会活動・経済活動を行っていただきますようお願いします。

現状、誰もが感染者や濃厚接触者になり得る状況です。感染した場合に備え、1週間程度自宅で生活できるよう、食料品などの生活必需品を準備することを推奨します。

現在、感染者数の増加とともに、医療従事者の感染や濃厚接触による自宅待機の事例も増え、人員体制に不足が生じることで、医療機関の負荷が増しています。医療体制を守るためには、市民の皆様一人ひとりが感染対策を徹底し、これ以上の感染拡大を防ぐことが最も重要です。発熱等で医療機関を受診する際は、なるべく夜間の相談・受診を控え、可能な限り平日・日中の相談・受診にご協力をお願いします。

奥州市では、60歳以上の高齢者の方などを対象に4回目のワクチン接種を進めておりますが、1回目から3回目までについても接種を受けられる体制を整えております。接種を希望される方は、御自身や御家族を守るためにも早めの接種をお願いします。現役世代の方々は、仕事や各種行事等のスケジュールを踏まえ、タイミングをみて接種をしてください。ワクチンは、本人の意思に基づき接種を受けるものであり、職場や周りの方への接種の強制や接種を受けていない方への差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。

感染された方々やその家族などに対する差別、偏見、誹謗中傷は決して許されません。相手を思いやる気持ちを持ち、冷静な行動をお願いします。

令和4年9月9日

奥州市長 倉 成 淳

～感染対策の再徹底について～

- ・ 三密の回避、手指衛生、換気などの基本的な感染対策徹底の継続をお願いします。
- ・ 発熱などの症状のある子どもの保育園・学校等への登園・登校の自粛をお願いします。
- ・ マスクの着用は、会話の有り無し、周りの人とはなれているかどうか、屋内か屋外かなど、場面に応じて上手に使い分けてください。
- ・ 飲食店の利用については、感染対策が整っている「いわて飲食店安心認証」店の利用を推奨します。
- ・ 会食は、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクの着用をお願いします。